

DBO方式による全国初の合流式ポンプ場事業に参画 「宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業」に関する契約締結について

日本水工設計株式会社（代表取締役社長：藤木修）（以下、「当社」）を含む民間企業グループは、この度、山口県宇部市との間で「宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業」（以下、「本事業」）に関する契約を締結しましたのでお知らせします。

1. 本事業の背景

- 宇部市の公共下水道は事業着手から 70 年近く経過しており、施設や管渠（排水路）の老朽化が進んでいる。
- 本事業は、既設の栄川ポンプ場（昭和 32 年供用開始）と鶴の島ポンプ場（昭和 42 年供用開始）の老朽化にともない両ポンプ場を廃止し、それらの機能を統合して新たに玉川ポンプ場の整備を行うものである。
- 本事業は PFI 法に基づく調達手続きを参考に、設計・建設から維持管理業務を一体的に行う DBO 方式のプロジェクトであり、合流式ポンプ場の整備案件としては全国初の事例である。

2. 本事業の概要

事業名	宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業
事業内容	玉川ポンプ場及び合流幹線管渠の設計及び建設 栄川ポンプ場及び鶴の島ポンプ場(以下「既設ポンプ場」)の撤去 玉川ポンプ場の維持管理
事業期間	平成 29 年 10 月～平成 56 年 3 月 【設計・建設期間】平成 29 年 10 月～平成 37 年 3 月(既設ポンプ場撤去を含む) 【維持管理期間】平成 36 年 4 月～平成 56 年 3 月
事業方式	DBO 方式 (Design Build Operate) ※維持管理は、特別目的会社(SPC)を設立し運営
施設能力	計画下水量：22.245m ³ /秒
契約金額	約 165 億円
構成員	三井住友建設株式会社（代表企業）、株式会社クボタ、東芝インフラシステムズ株式会社、日本水工設計株式会社、クボタ環境サービス株式会社

3. 当社の役割

- 実施設計（ポンプ場及び幹線管渠（シールド工法等））
- 維持管理業務の支援



＜宇部市玉川ポンプ場のイメージ図＞